

カリキュラム

コースコード：24-125

中小企業大学校 九州校

タイトル	トラブルを未然に防ぐ企業法務				
サブタイトル	経営を強くするリスクマネジメント				
研修のねらい	事業活動を行っていく上では企業の存続にかかわる予期しない法的トラブルが生じることがあります。また、インターネットやSNSの発達により、企業の不祥事がいっそう注目されるようになり、コンプライアンスを重視した経営のあり方が改めて求められています。いまや、トラブルは起きてから対応するのではなく、未然に防ぐための仕組みや体制を構築しておくことが重要です。 本研修では、中小企業が直面しやすい、法的トラブルを未然に防ぐための企業法務の基礎知識や考え方を習得するとともに、多様で複雑なリスクに対応するリスクマネジメントのあり方について学びます。				
研修のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・経営者や経営幹部が知っておくべき企業法務の基礎知識を学びます。 ・企業経営に必要な「法的なものの方や考え方」を身に付けます。 ・他社との意見交換を通じて、幅広い知識やノウハウを習得できます。 				
日程	2024年12月2日（月）～3日（火）	日数	2日	時間数	12時間
対象者	経営者、経営幹部 ・最新の法改正状況を確認したい方 ・社内のコンプライアンスの改革に取り組みたい方 ・自社のリスクマネジメントに取り組みたい方	定員	24名	受講料	22,000円
		会場	中小企業大学校 九州校 (住所：福岡県福岡市博多区綱場町2-1 博多FDビジネスセンター3階)		

プログラム

月日	時間	科目	内容	講師
12/2 (月)	9:50～10:00	開講式	オリエンテーション	アイマン総合法律事務所 弁護士 井上 圭吾
	10:00～12:00	中小企業を取り巻く法的環境と最近の動向	社会・経済環境の変化も踏まえ、企業法務の意義と役割、コンプライアンスの重要性について理解します。また、最近の法改正の動向についても学びます。 ・企業社会の意義と役割 ・内部統制とコンプライアンスのあり方 ・最近の法改正の動向	
	13:00～17:00	企業法務の基礎知識とリスクマネジメントの考え方	企業法務の基礎知識と留意点について、中小企業が直面しやすいトラブル事例やケーススタディを交えて学びます。また、積極的にリスクに向き合い、コントロールするためのリスクマネジメントの考え方について理解します。 ・ビジネスパーソンに求められる「法務力」と視座 ・企業経営におけるリスクマネジメントの考え方 ・知っておきたい会社運営の基礎（会社の機関、株主総会運営、増資など） ・企業法務の基礎知識と留意点（契約、債務管理・回収、情報管理、労務管理、クレーム・紛争処理、弁護士との付き合い方など）	
12/3 (火)	10:00～12:00	リスクマネジメントの実践に向けて	これまで学んだ内容を実践していくために、自社の法務リスクを洗い出し、今後の予防策立案や運用に向けた検討を行います。 ・自社の法務リスクの洗い出し ・予防策と体制構築、運用に向けた検討	
	13:00～15:00			
	15:00～17:00			
	17:00～17:15	終講式		

講師紹介

氏名	略歴
井上 圭吾 (いのうえ けいご) アイマン総合法律事務所 弁護士	1984年、弁護士登録。大阪弁護士会副会長、(株)グンゼ社外監査役、(株)近鉄百貨店社外監査役、国土交通省近畿地方整備局入札監視委員会委員長、奈良県生駒市監査委員等を歴任し、企業法務の実務指導、各種研修講師として幅広く活躍中。最新の訴訟事例にも明るく、講義は明快で好評を博している。主な著書として、『会社法務の実務がわかる事典』、『遺言と相続対策』、『事例にみる遺言の効力』、『Q&Aスポーツの法律問題(第3版)』(いずれも共著)などがある。

備考

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。